

第2回日向方斉学術振興交付金の希望者募集案内

申請締切日・昭和 58 年 9 月 9 日

本会では住友金属工業株式会社から取締役会長日向方斉氏の功績記念のため寄贈された金五千万円の資金をもつて鉄鋼関係学術振興のため「日向方斉学術振興交付金制度」を設置しております。つきましては下記により受給希望者を募集致しますので、希望者は所定の申請書様式（本協会にご請求下さい。）により応募して下さい。

記

1. 本制度の目的

大学、研究機関等にいる鉄鋼関係の若手研究者が海外で開催される国際研究集会（これに準ずるものを含む）に優れた研究成果を発表するために必要な渡航費等を支弁することを目的とする。

2. 応募資格

1) 国公立の大学、工業高等専門学校等または国公立研究機関（特殊法人を含む）に在職中または在学中の本会会員（正会員、学生会員）で、2) 国際研究集会の開催時の年齢が満 40 歳未満でありかつ、3) 本会会誌またはその他の学術的刊行物に研究成果の発表をしたことのある者。

3. 対象国際研究集会

昭和 59 年 1 月から昭和 60 年 3 月までに開催される国際研究集会で、技術分野は本会が春秋に行っている講演大会の範囲の集会。

4. 支弁する交付金の内容

1) 航空運賃（必要最少限のエコノミー料金）、2) 滞在費（集会開催日の前日から終了日の宿泊まで）、3) 参加登録費

5. 申請方法

本会所定の申請書様式により本人が申請する。

“記入内容の概略”

1. 住所、氏名、生年月日、所属職名、正会員・学生会員の別
2. 過去の研究業績（本会会誌またはその他の学術的刊行物への投稿論文）
3. 出席する国際研究集会の名称、主催者、会期、開催地
4. 発表する論文の主な内容
5. 参加資格（座長、招待講演者、一般講演者等の別）
6. 必要経費の概算額
7. 他機関への旅費等の申請の有無

6. 交付件数

59年度については 10 件以内とする。

7. 受給者の義務

1. 出席報告書の提出（原則として会誌「鉄と鋼」に掲載）
2. 発表論文の提出（著作権上可能な限り会誌「Trans. ISIJ」に掲載）

8. 申請書様式請求先及び申請書提出先

〒100 東京都千代田区大手町 1 丁目 9 番 4 号 経団連会館 3 階
社団法人 日本鉄鋼協会 総務部 庶務課 (Tel. 03-279-6021)

9. 申請書締切日

昭和 58 年 9 月 9 日（金）

10. 交付決定通知

交付決定者には、昭和 58 年 10 月 11 日までに通知し、本会会誌に氏名、発表論文題目、発表する国際研究集会名を会告する。

日本鉄鋼協会中国四国支部
日本金属学会中国四国支部

研究発表大会

日時 昭和58年7月15日(金) 9:20~17:00

場所 広島大学 理学部

第1会場 (理学部2号館 646号)

(9:30~10:50)

- 1 電算機による鋳物のマイクロ引け巣欠陥防止技術に関する研究
三菱重工広島研 中嶋 宏ほか
- 2 スラブ連鋳におけるミスト冷却技術の開発
日本鋼管福山 瀬良 泰三ほか
- 3 厚板圧延における組織と変形抵抗
川鉄水島研 斉藤 良行ほか
- 4 Al を含有する 17Cr ステンレス鋼のスラブ加熱温度と熱延組織
新日鉄光 若松 道生ほか
(11:00~12:20)
- 5 9~17%Cr フェライト系ステンレス鋼の熱間圧延時の再結晶挙動
新日鉄光 荒木 敏ほか
- 6 フェライト系ステンレス鋼の高温割れに及ぼす成分の影響
日新製鋼周南研 是沢 信重ほか
- 7 超耐熱合金の高温圧縮試験
日立金属安来 野々村敏明ほか
- 8 フェライト基地球状黒鉛鋳鉄の高温変形能に関する基礎的研究(II)
広島工大機械 小西 正明ほか
(13:10~14:50)
- 9 引上げオーステンパー法による Si 鋼延性改善
日新製鋼呉研 面迫 浩次ほか
- 10 $1\frac{1}{4}$ Cr-0.5Mo 鋼の焼入れ性改善
日本鋼管福山研 田川 寿俊ほか
- 11 OLAC による氷海域構造物用 50 kg/mm² 級鋼の開発
日本鋼管福山研 東田幸四郎ほか
- 12 冷延タンデムにおける非定常圧延時板厚制御
日本鋼管福山 出石 智也ほか
- 13 ステンレス鋼冷間圧延油における添加剤の影響
新日鉄光 菜畑 和三ほか

日本鉄鋼協会湯川記念講演 (15:00~17:00)

基礎研究から思わざる応用へ

—酸化物磁性体, 人工合金—等

京都大学化学研 高田 利夫

第2会場 (理学部1号館 251号)

(9:30~10:50)

- 1 Sm-Ni 系金属間化合物の電顕格子像
広島大理 堀越 秀春ほか
- 2 4軸型X線自動回折装置を用いた圧力誘起相転移の観測
広島大理 黒田 恵悟ほか
- 3 EPMA によるマッピング分析法
日新製鋼呉研 世羅 勝治ほか
- 4 トレーサーによるステンレス鋼スラブの大型介在物の起源調査
新日鉄光 坪井 晴己ほか
- 5 圧力容器用鋼の水素侵食に関する研究
三菱重工広島研 山田 保ほか

- 6 圧力容器用 Cr-Mo 鋼の水素損傷と析出物の関係
川鉄水島研 下村 順一ほか
- 7 13Cr ステンレス鋼の疲労き裂進展速度に及ぼす H₂S の影響
三菱重工広島研 山田 義和ほか
- 8 変動応力下における水素脆化割れき裂の伝ば
広島大 小林 正良ほか
(13:10~14:50) 昼食休憩 (50分間)
- 9 連続焼鈍材の機械的性質に及ぼすNの影響
日本鋼管福山研 鈴木 輝男ほか
- 10 金属クラッド板のコンカルカップ試験
広島大 日野 和彦ほか
- 11 Si₃N₄, SiC ウィスカ強化アルミニウム複合材の機械的性質
広島大工 田端 伸雄ほか
- 12 パーライト組織を有する材料の破面に関する知見
東洋工業 高藤 勝ほか
- 13 シートパイル上下曲り計の開発
日本鋼管福山 関水 信之ほか

1st European Electric Steel Congress

1. 主催 VDEh
2. 期日 1983年9月12~14日
3. 場所 Aachen, West Germany
4. 領域 the operational aspects of electric steel production, from charging up to the post-treatment of steel
セッションの内容は次の通りです。
1) Electric steelwork: Plant and operation technology
2) Developments in electric arc furnace tapping techniques
3) Ladle metallurgy and ladle furnaces
4) Electric steel works with AOD and VOD plants
5) Possibilities for the reduction of electrode consumption
6) Energy saving and utilization of waste heat
7) Environmental protection measures
8) Induction furnaces for steelmaking
9) Developments and experiences in plasma and direct current arc furnaces
5. 使用言語 German, English, and French
6. 参加費 DM 850,- (プレプリント代含む)
7. プログラム 1983年5月末に発行の予定
8. 詳細は直接下記宛お問い合わせ下さい。
Verein Deutscher Eisenhüttenleute
Postfach 82 09
D-4000 Düsseldorf 1
Telephone: 02 11/8894 250 or 8894 239
Telex: 8 587 086 vst d

第 50 回腐食防食シンポジウムの開催のお知らせ

(主題: フェライト系ステンレス鋼)

主催: 腐食防食協会 協賛: 日本鉄鋼協会, ほか
 日時 昭和 58 年 7 月 29 日 (金) 10:30~16:00
 場所 学士会館 東京都千代田区神田錦町 3-28
 Tel. 292-5931 ((交) 地下鉄, 東西線—竹橋,
 都営 6 号線—神保町下車)

講演 5 件

参加費: 主催協賛学会費 4,000 円, 他 5,000 円
 問合・申込先: 腐食防食協会 (〒101 東京都千代田区神
 田神保町 2-23 電話 03-261-3275

セラミックスの機能と設計 (ビギナーズセミナー)

主催: 窯業協会 協賛: 日本鉄鋼協会, ほか
 日時: 10月3日(月)~7日(金) (4泊5日)
 会場: 御殿場・YMCA 東山荘 (静岡県御殿場市東山
 (電話 (0550) (3) 1133)

参加費: 主催・協賛学会員 100,000 円
 非会員 120,000 円

(宿泊費, 食費, テキスト代を含む)

参加申込締切 8月20日(土) 定員 (60名) なり次第
 申込先・問合先 〒160 東京都新宿区百人町 2-22-17
 窯業協会企画委員会 (電話 (03) 362-5232)

第 86 回塑性加工シンポジウム

「プレス加工における FMS」

日時 昭和 58 年 9 月 7 日 (水) 9:30~17:00
 場所 東京農林年金会館 (東京都港区虎ノ門 4-1-1
 電話 03 (432) 7261)

共催 日本塑性加工学会, 日本機械学会 協賛 日本鉄
 鋼協会ほか

定員 100 名

聴講料 会員 5,000 円, 非会員 10,000 円

問合・申込先 〒106 東京都港区六本木 5-2-5
 トリカッビル 3 F

社団法人 日本塑性加工学会 電話 03 (402) 0849

第26回「自動制御連合講演会」講演募集のお知らせ

主催: 計測自動制御学会, ほか 参加: 日本鉄鋼協会,
 ほか

開催期日: 昭和58年11月10日(木), 11日(金), 12日(土)

会場: 国立教育会館 (東京都千代田区霞が関
 3-2-3)

申込および原稿提出締切日: 昭和58年8月22日(月)必着
 講演申込金: 3,000 円 (申込時に現金書留または郵便為
 替でお支払ください)

問合・申込先: 計測自動制御学会 (〒113 東京都文京区
 本郷 1-35-28-303 電話 (03) 814-4121)

工業炉, 燃焼装置等熱技術の研究助成について

(財)谷川熱技術振興基金では, 昭和 58 年度 (第 3 回) 工業炉・燃焼装置等の基礎研究, 実用化研究に対す
 る助成金交付者の募集が下記により行われますのでお知らせいたします。

助成研究実施者募集概要**1. 助成対象研究**

熱技術, 燃焼技術その他関連技術の研究

2. 応募者の範囲

各種研究所, 大学, 企業, 団体など

3. 助成金額

1 件当たりの最高は原則として 500 万円

昭和 58 年度は, 約 10 件総額 2,000 万円
 程度を予定している。

4. 助成対象研究期間

助成対象の期間は 1 年間

5. 応募方法

募集要綱に定めた申請書を昭和 58 年 7 月末
 日までに財団に提出されたい。

6. 選考方法

学識経験者から成る選考委員会において選考
 する。

7. 研究成果の発表

財団の機関誌に発表する。

8. 問い合わせ先

(財) 谷川熱技術振興基金
 〒550 大阪市西区京町堀 1-7-24
 TEL 06-444-2120

第 30 回腐食防食討論会開催案内

主催：(社)腐食防食協会，協賛：本会他関連29学協会
 日時：昭和58年11月9～11日（水，木，金）
 場所：仙台市戦災復興記念館 記念ホール（仙台市
 大町二丁目12番1号 ☎ 0222-63-6931）
 講演申込締切 8月10日（水）
 参加申込締切 10月10日（月）
 主 題 材料の表面物性と腐食特性
 参加費 5,000 円（予稿集代とも）
 連絡先 腐食防食協会 〒101 東京都千代田区神田神保
 町 2-23（☎ 03-261-3275, 1552）

昭和 58 年度工業教育研究講演会論文募集

主催 日本工業教育協会 協賛 日本鉄鋼協会，ほか
 日時：58年11月26日（土）10:00～16:00
 場所：上智大学（千代田区紀尾井町 7-1）
 講演テーマ：工業教育に関する研究論文（含企業内教育）
 講演者の資格：主催協賛学協会の会員
 講演時間：一題目につき講演 20 分，討議 10 分（予定）
 講演申込み締切 58年8月20日
 問合・申込み先：日本工業教育協会（Tel. 03-571-1720）
 〒105 東京都港区新橋 2-19-10 蔵前工業会館内

新刊紹介

ISO 6303 に準拠したクリープ破断データ 外挿法の手引（第 1 版）

日本鉄鋼協会・高温強度研究委員会
 クリープ強度外挿法分科会・ワーキンググループ編

クリープ強度外挿法分科会においては、昭和 56 年度より約 2 年間にわたり、クリープ破断データの外挿法を中心とする内外の進歩につき調査・研究を進めてまいりました。近年、コンピュータを用いて高温強度データが統計的に取扱うことが一般的になりつつありますが、クリープ破断データの外挿法についてはいまだにマニュアル（目視）によるデータプロットに基づいた外挿が多いようです。本書は ISO において標準的に推奨しているクリープ破断データ整理法を基礎とし、わが国におけるクリープ破断データの外挿法の現状を加味し、いくつかの実例と共に解説したものであります。特に計算機を使用するためのプログラミングについては元の TTP（時間・温度パラメータ）法モデル式からの具体的な回帰分析手順の流れ図と共に辞退しております。また、原始データと主破断曲線の式（最適化パラメータ定数、回帰係数）も表示してありますので、計算プログラムのチェックも容易です。

以上のように、今般 6 月に出版のはこびとなりました本書はコンピュータによるクリープ破断データ解析法の手引として高温強度評価に興味をお持ちの各位にとり非常に有用かと存じます。是非ご購入の上座右の一冊として活用下さるようご案内申し上げます。なお、在庫が僅少ですからお申込お早めをお願いします。

記

1. 内容 1. はじめに 2. 適用上の注意 3. 解析手順 (3.1, クリープ破断原始データ 3.2, 等温クリープ破断曲線と予備解析 3.3, SEE と RMS 3.4, TTP と簡易 TTP 法 3.5, 最適化 TTP 法 3.6 報告書), 4. 解析例 (4.1, 炭素鋼 4.2, 2¼ Cr-1Mo 鋼 4.3, 304H ステンレス鋼) 5. 特に留意すべき事項 (5.1, 外挿法の限界 5.2, マルチヒートデータの取扱), 6 あとがき, 参考文献: 付録 ISO 6303 付録クリープ破断データの解析に用いられる外挿法]
2. 価 格 会費 2,000 円 非会員 3,000 円 (送料別)
3. 申込方法 書名, 部数, 送付先を明記のうえ現金書留にてお申し込み下さい。
4. 申 込 先 〒100 千代田区大手町 1-9-4 経団連会館 3 階
日本鉄鋼協会 庶務課 [電話 (03) 279-6021]